

放課後デイサービスまごころライト



ハロウィン

今年はハロウィンの大規模イベントが中止や自粛で盛り上がりには欠けましたが、まごころハロウィンは例年のように？（笑）盛り上がりました。工作で飾りを作り、仮装もして写真を撮り、最後はお約束の「お菓子のつかみ取り」ここは皆必死の形相でお菓子を鷲づかみ子どもたちは、変わらず元気です。



放課後デイサービスまごころレフト



ハロウィン週間

レフトでは、ハロウィンまでの一週間、お菓子入れのBOXを作ったり、オバケやカボチャの工作をしたり、みんなで仮装をしたりと、楽しく過ごしました。

オバケに仮装したスタッフが現れると、ビックリして目を見開き、怖がる子どももいました。（本物のオバケが現れたと思い込んでいる様子でした。笑）しかし、オバケがお菓子をくれると安心し、何事もなかったようにむしゃむしゃとお菓子を食べていました。今月も元気いっぱいな子どもたちです。



デイサービス通信



近場で紅葉狩り

穏やかな日、まごころ広場の前庭？である九品地公園へ散歩に出かけました。コロナ禍、マスク着用での散策です。園内には、色付き始めたイチョウやケヤキ、メタセコイア、モミジ等の長寿の樹木が一杯あります。

利用者様の中には「葉がきれい！」と落ち葉を集めたり、近隣から来ていた幼稚園児達を見て「可愛え～なあ」「おいつつですか？」等と目を細めて話しかけたりする一幕もありました。

これから寒さに向かいますが、コロナ対策も行って、元気に過ごせるよう心掛けたいと思います。（三守）



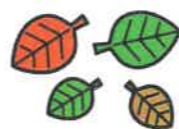
陽だまりの中で



モミジのブロック絵工作



公園散策気持ちいい！



つぶやき



特殊詐欺にご注意！

特殊詐欺はそれこそ日進月歩、妙に感心してしまう。しかし被害者の多くが高齢者なので、余計義憤を感じてしまう。

新聞記事にあった詐欺例を紹介します。

70才代女性のAさんに「あなたの銀行口座から現金が不正に引き出されています。」と警察官を名乗る男から電話があった。Aさんが動揺しながらキャッシュカードの暗証番号を聞かれるまま答えると、しばらくして警察官を名乗る女が自宅を訪れた。女がカードを証拠品として持っていくと説明し、目の前でハサミの切り込みを入れた。

「これでカードは使えなくなりました。新しいカードが届くので待ってください。」実際はカードの印字やICチップなどの大事な部分を残していた。後日、Aさんの口座から1,700万円が盗まれた。

特殊詐欺の被害者は65才以上が8割です。また詐欺の被害者の8割が「自分は詐欺にあわないと思っていた。」そうである。被害を回避できた人は周囲に相談する人が居たのだろう。

天災と違い、自分の注意によって被害を避けることができるのだ。新聞やテレビでこれらのニュースはよくやっているが、それでも被害が無くならないのは犯人側が一枚上手なんでしょう。かかってきた電話で「キャッシュカード」と言えばそれは100%詐欺です。

鹿島 兼一



ケアマネジャーの目

昨今、熱発 と聞くと「コロナ感染か」とドキッとします。熱 は、すっかり悪者扱いされていますが、本来は生きるために備わった大切な機能です。細菌などの外敵が体内に侵入した際に、体温を上げることで免疫が活発化します。熱 はウイルスと戦っているのです。しかし、高熱が続くと身体にダメージが出てきます。それは、体力消耗と脱水です。そうなる と解熱剤で熱を下げ、水分やミネラルを摂ることが必要になります。点滴を使うことも検討します。また、夏の暑さばかりでなく、冬にも暑すぎる暖房や電気毛布の使用により熱中症がおこることもありますので ご注意ください。残念ながらこの冬は、特に 熱 を気にして過ごさなければなりません。日頃の健康管理で抵抗力、体力維持に努めましょう。

～知っておきたいヘルパーの知識～

「甘～い焼き芋を作ってみませんか」

さつまいもの美味しい季節がやってきました。スーパーでも良く見かけますが、欲しい時に売り切れている！と思った経験はありませんか？

キッチンペーパーに包み電子レンジで加熱して作ることもできますが、今回は厚手の鍋で加熱して、ねっとり甘い「焼き芋」の簡単な作り方を紹介します。

材料（2人分）さつまいも 3～4個

作り方・・・さつまいもを洗って、厚手の鍋に並べます。一番小さい弱火にかけたら、ふたをして、（さつまいもが小さい場合は30分、大きい場合は60分かかります。）15分ごとにさつまいもをひっくり返し、竹串をさして、スッと通れば出来上がりです。焦げ目ができ、糖分が密のようにならなくて、とてもおいしいですよ。新聞紙にくるみ保温して食べてもとってもおいしいになります。

